

令和3（2021）年度男女共生市民講座開催事業等の実施状況

○男女共生市民講座

回	内 容	期日等	参加人数
1	知っておきたいココロとカラダ 新潟大学大学院保健学科教授 講師 関島香代子さん	8月23日（月） イクネスしばた多 目的室	40人
2	新発田市社会福祉協議会、新発田市共催 地域とつくる防災フォーラム 講師 NPO 法人 李仁鉄さん 話し手 小林 幸さん	8月28日（土） 生涯学習センター 講堂	126人
3	コロナ禍の今だからこそ必要なコミュニケーション術 講師 フリーアナウンサー 菊野麻子さん	10月31日（日） 生涯学習センター 多目的ホール	38人

○ワーク・ライフ・バランス推進事業

内 容	期日等	参加人数
地域女性活躍推進交付金事業 今、求められるリーダーになるための5つの法則 講師 株式会社プラウド代表取締役社長 山本幸美さん	11月25日（木） オンライン （ZOOM） 生涯学習センター 講堂	46人

○新発田市・胎内市・聖籠町定住自立圏男女共同参画推進事業

内 容	期日等	参加人数
男女共同参画巡回パネル展 ・6月4日～6月11日 ・・胎内市 ・6月15日～6月22日 ・・聖籠町 ・6月23日～6月30日 ・・新発田市		—
定住自立圏事業 「男性の生きづらさ」から考える ～性別にとらわれない多様な生き方とは～ 講師 大正大学心理社会学部 准教授 田中俊之さん	6月25日（金） オンライン （ZOOM） 生涯学習センター 講堂	108人 （胎内、聖籠 含む）

事業名	第1回 新発田市男女共生市民講座
タイトル	・知っておきたい女性のココロとカラダ ～誰もが健康で豊かな人生を送るためのヒント～
目的	女性の体は思春期以降、女性ホルモンの働きによってライフステージごとに変化する。体の変化によって、あらゆる女性特有の病気や心の不調などについてお話しいただく。
日 時	令和3年8月23日（月） 13時30分～15時00分
会 場	新発田市イクネスしばた多目的室
講 師	講師 新潟大学大学院保健学科教授 関島香代子さん
参加者	40名

講座の内容

女性のカラダは思春期以降、女性ホルモンの働きによって、ライフステージごとに変化します。カラダの変化によってあらわれる、女性特有の病気やココロの不調などについてお話いただきます。女性だけでなく男性も、女性のココロとカラダを知ることによって、誰もが健康で豊かな人生を送ることが出来るはずです。

- ・講師の講話とグループワーク

アンケート感想・意見等

- ・育休の制度はあるが取得しにくい。これをどのように改善したらよいのかという話も聞きたいと思いました。（具体的な支援方法）
- ・女性の体について、もう少し分析したことをお聞きしたかった。
- ・私自身が妊娠中で、とてもためになった。最後の「父親も育児を楽しんで」という言葉が心に刺さった。この感覚が、いろんな人に共有されるといいなと思う。
- ・年代で男女の役割が変化しているのが分かった。今の若い親は忙しいのだと思う。健康・食も大切だと思った。





★講座に参加して、男女共同参画について意識が深まったか。

深まった
どちらかと言えば深まった
深まらなかった
無回答
計

17	63.0%
9	33.3%
0	0.0%
1	3.7%
27	100%

事業名	第2回 新発田市男女共生市民講座
タイトル	・地域とつくる防災フォーラム 李仁鉄さんの基調講演とトークセッション
目的	全国で多発する被害をもたらしている自然災害に備え、平時から防災・減災を意識した取組が必要。地域に暮らす多様な人々を大切にする多様性配慮の視点を踏まえて令和3年度「地域とつくる防災フォーラム」を実施。
日 時	令和3年8月28日（土） 13時30分～15時30分
会 場	新発田市生涯学習センター 講堂
講 師	講師 特定非営利活動法人 にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李仁鉄さん
参加者	126名

講座の内容
【第一部基調講演】 ○テーマ 災害時の「避難所」と「いのちを守る防災」を考える ～自主防災活動と避難所運営の役割～ 講師 特定非営利活動法人 にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李仁鉄さん 【第二部トークセッション】 ○テーマ 「もしも」に備えて「いざ」に生き抜く 聞き手 李仁鉄さん 話し手 新発田市地域安全課 課長 見田賢一さん 話し手 五十公野地区区長会 会長 富樫康雄さん 話し手 地域福祉活動者 小林幸さん

アンケート感想・意見等

- ・「防災は日頃からの準備が大事」すぐに防災はできないので日頃から準備や情報の共有が大事ということを学んだ。
- ・ハザードマップの確認の際は通り道に協力すべき人がいないかも確認することが大切だということがわかった。
- ・準備運動にたとえ、何事も事前準備が大切であることに感銘しました。
- ・避難所運営を行うにあたり、工夫・対策を検討することにより避難所運営の展開が大きく違ってくことを多くの人に伝えたい
- ・最近、防災に対して怠慢になっていましたが、この防災フォーラムに参加し、改めて「防災活動」の重要性を再認識しました。
- ・地区ごとに避難訓練ができるような組織づくりをしなければと思い、一つずつ話し合うことが出来るようにしたい。

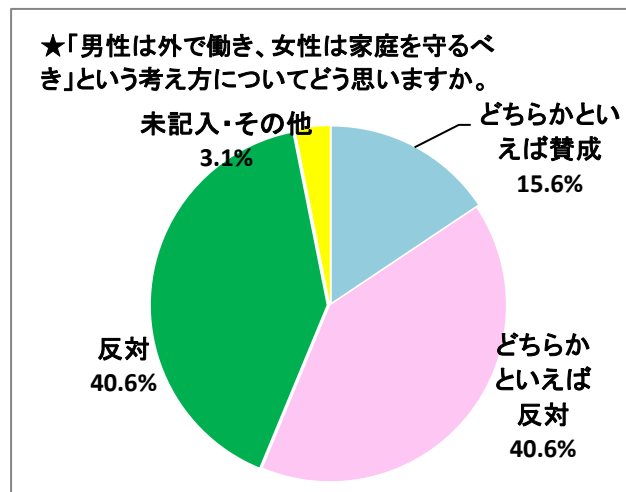
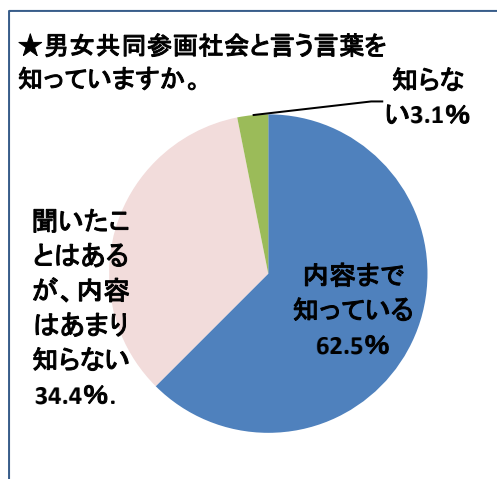
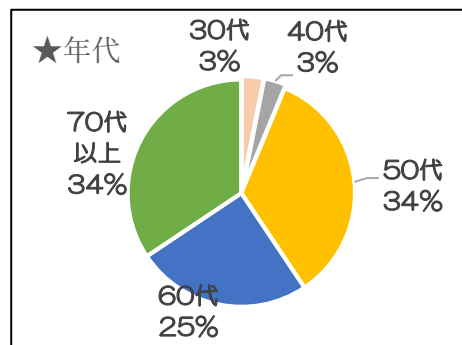
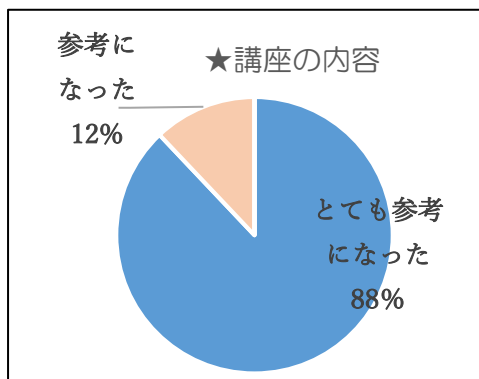
- ・特に身近に想定される災害は水害かと思われるが、同じ市内でも地域によって状況が全くちがってくる。話やハザードマップ上の訓練も大事だが、実際に歩いたり栗間を使ったりして身に着けたことは忘れずに対応できるものと思う。
- ・避難時の要支援者の支援のやり方をもう一度考えさせられた。



事業名	第3回 新発田市男女共生市民講座
タイトル	・コロナ禍の今必要なコミュニケーション術 ～人と人がつながるために～
目的	新型コロナウイルスの影響により、マスクは私たちの生活に欠かせないものとなっている。マクス越しでも聞き取りやすい発音で伝わる話し方、話しやすい雰囲気づくりなどコミュニケーションを取るうえで大切なことを学ぶ。
日 時	令和3年10月31日（日）午前10時～11時30分
会 場	新発田市生涯学習センター 多目的ホール
講 師	講師 フリーアナウンサー 菊野麻子さん
参加者	38名

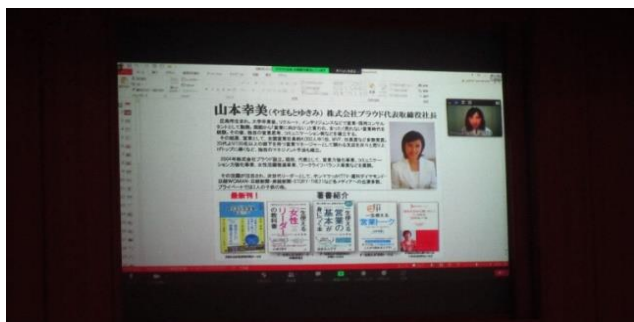
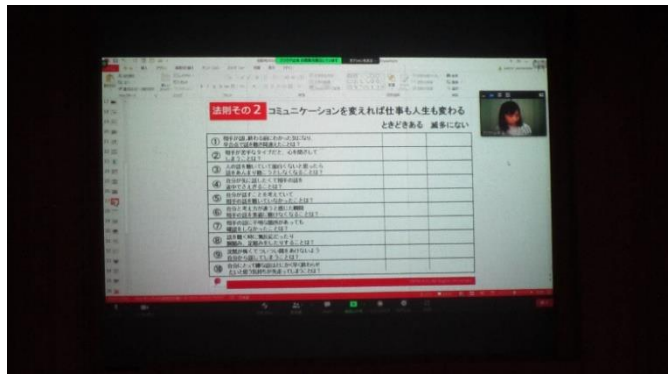
講座の内容
○伝えるために大切なこと ・伝えたいことは何か、明確な目的を持ち、効果的な話の組み立てで話をする。付箋を使うことも効果的。内容を整理し、順番を工夫する。 ○話しやすい雰囲気づくり ・安心して話せる「信頼関係」を築き、思いやりの一言を添える ○プラスの表現を使って伝える ・ネガティブな言葉は「ポジティブな言葉」に言い換えると前向きな印象になる

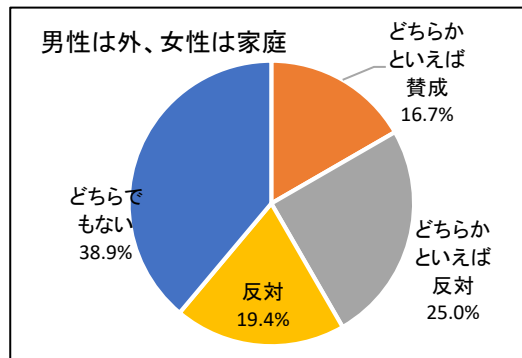
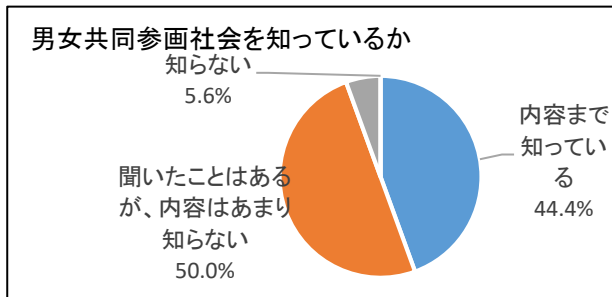
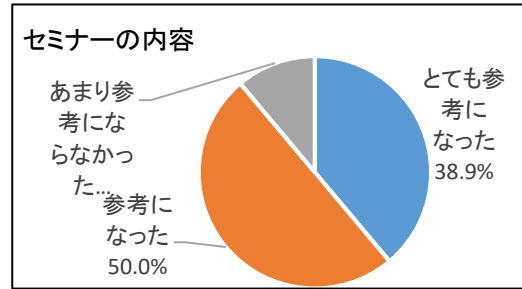
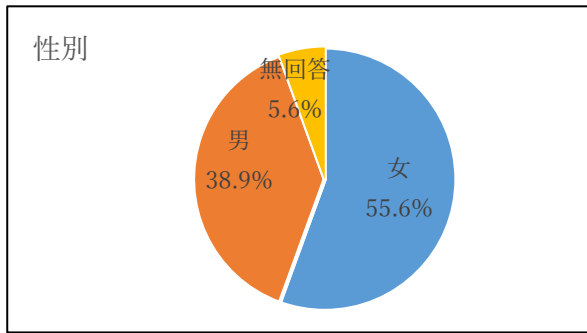
- ・とても参考になり勉強になりました。話は聞き手側がどう受け取ったかということを意識したいです。「話し方講座」など、有料でも参加したいです。
- ・とても良い講座でした。また、続きをやってほしいと思いました。
- ・講師の菊野さんのお話がとても聞き取りやすく理解しやすく、今後のコミュニケーションに役立てるコツを学ぶことができた。参加者同士で話したり意見を言い合ったり、とても明るい講座だったと思う。
- ・対面での講座の良さを改めて実感しました。
- ・コロナで人と人とのつながりが少なくなっているので「口の体操」や「話し方」など知ることができた。
- ・大変参考になりました。「何を話したかではなく、どう伝わったかが重要」等たくさんのポイントを学ばせていただきましたので、今後に生かしていきたい。自分も相手も心地よいコミュニケーションは大切。また、参加したいです。



キャリアアップ支援セミナー

目 的	女性活躍を推進するため、女性が働き続け活躍するための職場環境づくりが欠かせないのはもちろんのこと、経営者や男性の意識改革や女性自らの意識向上が欠かせない。出産・子育てを機に、いったん離職する女性が多い現状や女性の管理職比率が低い現状を踏まえ、女性に対するキャリアアップ研修を実施し、企業における女性の登用及び女性の就業につなげていく。
日 時	令和3年11月26日（金）13:30～15:00
開催方法	オンライン（Zoom）
内 容 等	今、求められるリーダーになるための5つの法則 ニューノーマル時代の今、まさに求められるリーダーになるためのスタンスやリーダーシップ、コミュニケーション、ワークライフバランス、モチベーションアップの秘訣についてお話いただく。 講師：株式会社プラウド代表取締役社長 山本幸美さん
参加者	46名





- ・ 訊くことの大切さ、良い職場環境づくりにとても参考になるお話が聞けて良かった。また、仕事だけではなく、子育てで子どもとのコミュニケーションにとても参考になりました。
- ・ 身近なリーダーの例を思い浮かべて納得、共感できたことがいろいろありました。今後の業務の参考にさせていただきます。
- ・ 「気づく」ということが、できるようでなかなかできないことであります。今後の仕事に役立てていきたいです。

■ パネル展示



新発田市・胎内市・聖籠町定住自立圏男女共同参画推進事業

1 男女共同参画巡回パネル展

■ 巡回スケジュール

展示期間	実施会場
6月4日（金）～6月11日（金）	胎内市役所 正面玄関
6月15日（火）～6月22日（火）	聖籠町町民会館
6月23日（水）～6月30日（水）	ヨリネスしばた 札の辻ラウンジ

■ 内容

男女共同参画の啓発に関するパネル展示、ハッピーパートナー企業の紹介
新発田市・胎内市・聖籠町の取り組み紹介など

2 定住自立圏事業

令和3年度定住自立圏事業

- 日時 令和3年6月25日（金） 13時30分～15時10分
- 会場 新発田市生涯学習センター 講堂
- 内容 「男性の生きづらさ」から考える
～性別にとらわれない多様な生き方とは～
講師：田中 俊之さん（大正大学心理社会学部准教授）